

活用しよう！「地域のリソース」

指導計画

	内容	留意事項
教室配置	<p>スクール形式</p> <p style="text-align: center;">スクリーン(ppt表示)</p> <div style="text-align: center;"> </div>	
情報保障	手話通訳、パソコン文字通訳	
進行・展開	<p>○概要の説明・講師紹介（5分）</p> <p>○講演（20分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会生活の中で主体的にコミュニケーション支援を活用することが望ましい場面は？ ・聴覚障害者に関する福祉制度にはどのようなものがあるか？ ・大学卒業後にどのようなリソースが活用できるか？ <p>例えば、</p> <ul style="list-style-type: none"> Q. 手話・文字通訳を派遣してほしいときはどうすれば？ Q. 職場の問題でつまづいた時には誰に相談すれば？ Q. 卒業後の就職活動で利用可能な地域のリソースは？ Q. 聞こえない仲間がほしいときはどこに連絡すればよいのか？ <p style="text-align: right;">・・・など</p> <p>○質疑応答（5分）</p>	<p>全国で共通することと、地域特有の情報を分けながら説明する。</p>
指導教材資料	スライド資料 (次ページに掲載)	

この資料は、日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク(PEPNet-Japan)地域ネットワーク形成支援事業の活動成果です。